

○久米南町小中一貫校開校準備委員会 第2回 施設・備品部会 概要

開催日時：令和5年10月24日（火） 午後6時30分～午後8時24分

会場：久米南町教育委員会会議室

出席者：部会員12名（服部部会員 直本部会員 中田部会員 中島部会員  
難波部会員 藤田部会員 福田部会員 家門部会員  
菅原部会員 青木部会員 山本部会員 近藤部会員）

事務局 4名

欠席者：0名

服部部会長挨拶後、議事に入る。

審議事項（1）新小学校建設（案）への意見等について

部会長 前回の会でA案、B案が示されました。今回はこれに対して皆さんそれぞれのご意見やご質問をお聞かせいただきたいと思います。

部会員 三役会がありましたのでそこで相談させていただきました。A案、B案教室の広さが微妙に違い、数字だとなかなかイメージが出来なくて、どれぐらいの広さが必要なのかなという話が出ました。A案だと狭いようなので教室の広さの検討が必要だと思いました。B案だと給食を小学生が渡り廊下で運ぶのだったら遠いという意見でした。近い、広いという一長一短がありますが、A案の方が良いのではという感じでした。

部会長 A案、B案どちらも良いところもあれば心配なところもあるということでした。

部会員 前回で事務局が調査するといったことを聞きませんか。

事務局 ため池のハザードマップがありまして、決壊した場合どれくらい浸水の想定がされるかですが、西側の川沿いで川からあふれた水がグラウンド内に入りますので、B案ですと若干かかってくるのが予想されています。川沿いが50センチから1メートル、グラウンド内に入るにつれて、50センチから20センチと予想されています。A案ですとこの影響はない予想です。

部会員 B案のときの対策は。

事務局 B案の場合、60センチの嵩上げでの対策は可能です。川の方の対策が必要となりますと、県と協議をさせていただきます。

部会員 予算の方は考えなくてもいいんですか。どれだけかかってもいいということですか。

部会員 検討材料としてコストの比較は必要だと思います。A案だったらランチルームやプールを壊す費用がかかるし、B案だったら何らかの浸水対策費用、どちらも高額になると思うのですが。であればテニスコート付近という案も

あつてはいいのではと思うのですが、お金を示して欲しい。お金だけで決めるということでは無いのですが。

部会員 B案はグラウンドが近いので小学生にはいいのかなと思っています。でも金額が。だったらテニスコートの辺りでも。中のことで1階がいいとか2階がいいとかはいくらでも言えるのですが、A案、B案での意見を言われるとそのことがあるので、回答を頂いてからの方が考える余地はあると思ったのですが。

部会長 予算のことについては、第1回でもあつたように、要望をだして頂いて、全てが要望通りということでは無いが、出来る限り取り入れていきたいということでした。意見として出していただくことは大切です。今日はA案、B案に対するご意見をということなので。

部会員 私はお金を見てからがいいと思います。

部会員 アンケートを取りました。そうしたら新たな案が出てくるほど協力してもらえました。狭い中学校に無理に作らなくても、町民運動公園という意見をありました。ここではA案、B案ということで話が進むのですが、他の案でも話をした方がいいと思います。アンケートを持ってきたので事務局には見てもらいたいのですが、このペースで集まって話し合っても、皆がある程度納得できるような話にはならないんじゃないかと思います。皆忙しいでしょうが、話し合いの場をもっと増やしてもらいたいです。意見もいっぱいあつて、質問したいこともたくさんあるので。

部会長 皆さん忙しい中を代表して来られていますし、そういうふうに使われるのは十分わかるのですが、その前に久米南町は小中一貫校を目指す、やりやすいように新小学校は中学校の近くに作るということは決まっています。ですから、町民運動公園という案は大枠の中では出来ないと思います。

部会員 言われる通りで、中学校との連携ということがあつて、中学校の敷地内のどこかでということは確定要素で前の段階で決まっています。そこは崩さなくてもいいとは思いますが。

部会員 まあ、そういう意見もあるということです。今までのことが分からない人がたくさんいますし、もっとみんなの意見を聞いて欲しい。

部会長 そういう意見をお聞きになって、ここに来られているのでしょうかからおっしゃることはわかりますが、今までに決まっているものは決まっています。たくさんのご意見を吸い上げて頂いてありがとうございます。

部会員 三役会があつたので話をさせてもらいました。先ほどおっしゃられたように、全体の意見をもっと聞いて欲しいという意見もありました。三役会ではA案の方が良いんじゃないかということでした。この二つ案であれば。理由としては、このランチルーム、プールにしても老朽化していることで、せつ

かく新しい建物を作るのなら、いつまでも古い建物を残さなくてもいいのではということです。町としては B 案を推しているということも伝えさせていただいて、理由も不登校の子たちの支援室での利用ということも伝えました。しかし、言い方は悪いですが、ここで閉鎖的にやるのは逆効果ではないかという意見が出まして、A 案ということです。ただ、もっと保護者の意見を聞いて欲しい。

部会員 どちらも良い面、悪い面があるなという意見でした。A 案では、陽をとる問題で、明るい学校が良いなという意見がありました。また、小学生の一齐下校で、中学生もいたら校舎前がごったがえすのではないかという心配がありました。あと工事するとき、隣の田も使うようになると思うのですが、連携は取れているのかという意見がありました。B 案では、グラウンドにかかるので遊具の問題や運動会の時の広さの問題は無いのかなという意見でした。他の方も言われたように、テニスコートのところに建ててもいいんじゃないかという意見もありました。

部会員 第 1 回目が終わった後、事務局に不明な点を質問して回答が返ってきたのですが、よくわからなかったところがあるのでお聞きしたいです。遊具はどこにしますか。こういう質問をする意図なんですけど、仮に B 案、グラウンド内に配置になった時に、スクールバスがどっから入るかもいまだに回答が無いしプールの問題もあるし、プールを無くしたら防火水槽がいるかもしれないし、いろんなものの配置が未定な状況ですけど、配置してみたら運動場使えません、じゃあ運動公園に行きますか、決まってこないと思います。まず、土地利用計画とかゾーニング、設計屋さんおられるのでよくご存じでしょうけど。いろんな物を配置したうえで、A 案、B 案なのか、先ほどもご提案させていただきましてもテニスコート付近がいいのか、そうしていただかないと決められないと思います。それが 1 点と、浸水対策で先ほどお話がありまして、60センチの嵩上げは確定の話ですか、これから詰めていくんですか、グラウンド全体ですか、校舎のところだけですか。

事務局 ため池が決壊した場合の浸水対策ですが、ハザードマップによりますと、川沿いで50センチ+ $\alpha$ 、グラウンドの中に10センチから20センチ、中央部分でゼロということです。おそらく、水というのは決壊して、一気にきて乗り越えてだんだん引いていくという想定だと思います。武道場の辺りを標準点にすると、中学校建設時が±0、1Fの床が60センチ上がっていますので、こういう建て方をすれば60センチは造成嵩上げなしでも可能という想定はしています。

部会員 嵩上げというのは床を上げるということですか。

事務局 そうです。

部会員 それは最低限の話ですよ。

事務局 どこまでの対応をしていくか。どのデータを基に考えていくかになっていきます。町内で27カ所の池のハザードマップがあって、決壊して誕生寺川に流れた水が氾濫した場合に影響を受ける想定ですので。

部会員 60センチは確定ですよ。

事務局 小中連携の学校を作っていく場合、段差はなるべくない方がいい。最低でも中学校の床に合わせれば、ハザードマップもクリアするのではないかと。

部会員 川の護岸が土で、増水した時侵食されることもあると思うので、何らかの対策が必要だと思います。事務局にはB案になるのであれば、侵食されないようにコンクリート整備をお願いしたいです。学童保育の実施場所なんですけど、回答では所管が違うということなんですけど、建設に合わせて学校の校舎に入れるのか、隣接させるのかということであれば、この場で決めて行かないといけないと思う。所管が違うのであれば、保健福祉課にも来てもらわないと。もしくは、間に入っていただいて、案を出してもらおうとか。それと、B案で教室の配置をこれにした理由は。

事務局 今回の計画ではエレベーターの設置が入っています。足の不自由なお子さんがいた場合の想定もあります。また先ほどの対策の点からも2階の方がより安全ということです。さらに、不審者対策という点もあります。この会の皆さんからのご意見が1階の方がいいとなれば変更可能です。案として出さして頂いています。

部会員 A案だと小学校と中学校が近いのでチャイムが混在するのではないかと。

部会員 旭学園は義務教育学校で、小学校と中学校が一つになっています。チャイムは全てが鳴るのではなくて、限られた区切りのチャイムだけで、あとは子供たちは時計を見て動いているようです。柵原学園も同じ対応をされるのではないかと思います。学校によってはノーチャイムのところもあって、子供たちが自主的に時計を見て動くということもあります。そういうところも大切だと思いますし、慣れればそこは出来ると思います。

部会員 この会ではどこまで決めますか。立面図とか、2階には転落防止策があるとか。

事務局 今年中に決めたいので、建設位置と平面図です。この平面図を基に基本設計をし国へ事業提出したいと考えております。その後、工事へ向け実施設計をしたいと計画しております。

部会員 まだお示しして頂けておりませんがスクールバスの乗り降りはどうですか。

事務局 一つの案としてですが、今中学校は北の校門しかありませんが、何とかもう一方向出来ないかなと考えています。一貫校になったら南門と北門を作

る案があります。今のテニスコートの南側に、スクールバスの発着所のような施設を作る案です。ほんとにまだどうなるかわからない案ですが、北門と南門で分散できればと考えています。

部会員 敷地内のその図面はいつできるのですか。それがないと建物の配置の良い悪いが決め辛い。部活動であったり、いろんなものを配置してもらわないと決められない。そこまでないと決めれない。間取りと位置だけでは。他の情報も示してもらわないと。

事務局 設計と相談させてください。

部会員 部活動は地域移行の話が出てますが久米南町は。

事務局 部活動の地域移行については9月に検討委員会を立ち上げましたので今後協議がされて行きます。いずれにしましても、部活動はいつかは中学校から無くなることになると思います。

部会員 テニスコートはいらなくなるということですか。

事務局 他のところですが今学校にある施設を使って、地域移行後の活動をしているところはありません。今後話し合われていくと思います。

部会員 経済比較を出して欲しい。安いかわいいかでいいので。それから部会の開催についてホームページに出して欲しいです。傍聴したいという方もおられるので。

部会長 配置図はあった方が考えやすいと思いますので用意して欲しいと思います。また、学童保育については、この場で話し合うのかどうかは教育委員会で決めてください。ご要望もいろいろありましたし、告知については考えて欲しいと思います。

部会員 A案は建物の高さが分からないので、隣の田んぼの日照が分かりづらいのと特別支援室が北側にあるのがどうなのか、B案と比べ教室が狭いという問題。B案は通学バスからの教室への動線がどうなるのか。中学校と体育館へのアクセス、遊具を配置するとグラウンドが狭くなると思います。

部会員 中学校の施設を共用するなら、少しでも近い方がいいと思いました。

部会員 予算の関係で、ほんとにA案ができるのか。どちらにせよ中身の間取りをどうするか重点を置いた話をして欲しいと思っています。中学校の特別教室や体育館を共用するとなると近いA案の方が良いかなと思っています。でも小学生は外で遊ぶことが多いので、外に行くとなるとB案の方が良いなとも思っています。ただどちらにしても間取りの方の話を皆さんの意見を聞いてもらって、してもらいたいなど。A案だと教室がとっても狭いです。GIGAスクールが始まって大きな机になって、ほんとに20人は入れるのか、給食の配膳スペースがとれるのか、朝礼や集会があつて、体育館は体育の授業でけっこう集うと思うんです。そうなった時に、150人ぐらいが入れる多目的教室

みたいなのがあれば小学校の中で活動が出来ますし、中身のことについてお話がしたいなという気持ちになっています。

部会員 A案が良いかなと思っています。一貫校でカリキュラムを考える場合、行き来が近い方がやり易いと思います。子どもたち、職員の行き来が。ただA案では教室が狭いと思いますが、配置を動かせば何とかなるのかなという印象です。また、いろんな物の配置はみたいなという気持ちです。

部会員 アンケートを取りました。小中一貫校へ、おうちの方より良いものを作って欲しいという願いが込められていました。中にはいろんな資料を付けて出していただいた方もおられました。安全面、特に踏切、しっかりとした対策をして欲しい。また緊急車両が通る道もしっかりして欲しいという願いが出されています。また、新庁舎でやったワークショップ、説明会みたいなものをこの新校舎でもやってもらいたいという声もありました。

部会員 今日の感じだとA案が多かったと思ったのですが。

部会員 A案で教室が広げられるかどうか。他を削るというのも。まず位置を決めてしまつては。それから間取りを。

部会員 B案でもクラスが2階でトイレが込まないのかなという心配もあります。低学年と高学年はトイレ事情が違うと思うので。

部会員 あさがおの観察の時、1階の方がやりやすいと思います。また、給食をエレベーターで2階まで運べるのか、人数が増えれば食缶も増えるので、低学年は下の方が良いのでは。一斉終礼の場所が確保できるのか。言い出したらきりがない。もう決めたらいいのでは。

部会長 A案かB案か決めないと話が前に行かないということですが。

事務局 今皆様のご意見はA案が多いということは感じております。事務局でも話し合います。また比較の方もお出しできるものがあれば財政も交えて協議させてください。

部会長 方向としては、この場ではA案が多いということです。最後に何かご意見はありますか。

部会員 校舎は2階建てで決定ですか。子育て支援とかで人数が増えて、教室が必要となった場合はどうするのか。

事務局 設計の方とも協議しております。A案ですと敷地が限られておりますので、増やすとすれば上へ上へとなりますが、隣地の農地の日照がありますので、今この建物の高さの2階建てまでかなというふうに考えています。

部会員 人数が増えたときのことを考えていないのかなという印象で、奈義町は尽力して増えてますから。増えたとき、教室数が取れるかなという心配です。教室がいくらあってもという言い方はあれですけど、町としてそういうことを考えないのはどうなのかなということがあって。

部会員 やっぱり A 案は出来ませんということがあるのですか。

事務局 それはこの場ではわかりません。

部会員 そうなるとこの会は何だったのということになりませんか。決めるにはいろんな材料が少なすぎて。

部会長 事務局サイドとしては、A 案、B 案のご意見を吸い上げるということだったんですが。

事務局 次の会までに今日いただきましたご意見を基に、材料となるような物を考えていきたいと思っています。